

いかがお過ごしですか？

休校が延長され、家での時間がまた増えてしまいました。登校日が設けられたとはいえ、まだまだ油断できない状況が続いています。「早く普通に学校に行きたい」「友達といっぱい話したい」「新しいことを習いたい」など、新しい学校生活を楽しみにしている人が多いことでしょう。今後、充実した学校生活を送れるように、この期間にしっかり準備しておきましょう。

皆さんに電話をかけたときに、「みんなどうしてるのかな」というような声が多かったように感じました。今回の登校日でもクラス全員を集めることはできません。そこで、5月1日までに聞き取った皆さんの様子や質問などをまとめてみました。

<生活面>

- 親が仕事に行くときに起こしてもらっています。
- 学校に行く時間に起きて、早く寝るようにしています。
- 寝るのも起きるのも遅くなっています。
- 日々、体を動かすようにしています。(散歩、ランニング、筋トレ、体操など)
- スマホを触る時間、テレビを見る時間が増えました。

<学習面>

- 予定を立てて、順調に課題を進めています。
→ 順調に進めている人は、おおむね2～4時間程度は勉強しているようです。
- 休みが長いので、まだあまり課題に手を付けていません。
- 塾のオンライン授業を、週何回か受講しています。
- 日によって学習時間にばらつきがあります。
- 夜に勉強することが多いです。



ほとんどの人が順調に課題を進め、生活習慣を意識できていることに安心しました。この2ヶ月間で、自分の学習スタイルを築けている人は、いいスタートダッシュが切れています。**今の1日1日の頑張りが、今後の自信につながります。**頑張ってください。逆に、「今、頑張れていないな」と感じた人も、**堺東高校に合格したのだから、できないはずがありません。**少しずつ自分の生活習慣を意識して頑張りましょう。期待しています。

<質問>

- 先生が動画を配信している学校もあるようですが、堺東高校はどうですか？
→ 5/15(金)以降に“課題を補完する内容”または“受験・進学に向けた内容”の動画をアップする予定です。(全教科ではありません。)
- さくら連絡網は保護者も生徒も登録が必要ですか？
→ どちらもご登録いただくと助かります。よろしくお願いします。
- さくら連絡網の欠席連絡機能を使って、学校に質問等を行うことは可能ですか？
→ 可能ではありますが、細かい言葉のニュアンス等が伝わりにくいので、お電話いただけるほうがありがたいです。
- 入学式のときに電子辞書を買おうと思ったのですが？
→ 授業再開後、給品部で販売する予定です。
- オーストラリア語学研修について。
→ 今年度はありません。もし来年度以降に開催可能であれば、高学年優先で実施します。
- 数学の課題のグラフはどのように描けばいいですか？
→ プリントを切ってノートに貼っている人がいました。ノートにメモを書いている人もいました。どちらでもいいです。ちなみにグラフは“形”と“通る2点”が合っていればOKです。
- 授業再開はどうなるでしょう？
→ 今後のさくら連絡網やホームページでお知らせします。

学習サイトについて

ここでは、ネット上にたくさん公開されている無料のWeb学習についてまとめてみました。是非利用して、日々の生活・学習にアクセントをつけてください。高校の内容については、無理して取り組む必要はありません。中学の復習動画をメインに使うと良いでしょう。

1. 大阪府の学習支援ページ
2. 個別教室のトライのページ
※登録しなくても動画を見れます。



3. ベネッセ(スタサポ活用ブックの会社)
4. スタディサプリ
※会員登録で14日間無料です。



裏面に連絡事項があります

• 調べたことを、全て用紙裏面にメモしましょう。箇条書きでも結構です。

連絡

- スタディサポートについて
 - 4月に予定していた第1回スタディサポートのテストは中止です。
ただし、緑色の「スタサポ活用ブック」は**丸付けをして全員提出**です。これは、**前期の成績に入ります**。提出日は、さくら連絡網、もしくはブログなどでお知らせします。
- 図書カード
 - 今回、全員に2000円分の図書カードを配布しています。QRコードを読み込んで取得してください。「高校生に読んでほしい50冊」の緑色の小冊子などを参考にして、大切にしてください。もちろん参考書を買うのもありですよ。
- 進路希望調査
 - 封筒に「49期生 1年 進路希望調査」と書かれたA4の用紙が入っています。この用紙の**提出日は、次回の登校日**です。絶対に忘れないようにしなさい。



最後に

上記の**連絡**にあるように、今回、スタサポのテストがなくなりました。スタサポ開始以来初めてのことで、この試験は、入学時に“**皆さんが全国的に見てどれくらい学力があるのか**”ということを確認するものでした。したがって、皆さんはそれがわからないまま高校の授業を受けていくこととなります。先生たちも心配しています。ですが、今しっかり自分の学習スタイル・学習習慣を身に付けておけば大丈夫です。の に「順調に課題を進めている人が多くて安心した」と書いたのはそのためです。しっかり予定を立てて物事を進めていく力は、大学受験に限らず、この先ずっと役に立ちます。頑張ってください。

今回、進路希望調査を配布しました。一度**皆さんに真剣に進路について考えてほしい**と思っているからです。今の時点での希望で構いません。**真剣に調べて決断することに価値がある**のです。先生たちも、皆さんの考えを知りたいと思っています。しっかり考えてください。そのとき、**保護者の人とも必ず相談する**ようにしなさい。

- 調べ方：
 - 用紙の裏面に大まかな理系・文系・医療看護・芸術の分類を書いています。参考にしてください。
 - インターネットで気になる大学や専門学校などを検索してみましょう。入試科目などが載っています。今しっかり調べれば、いずれ行われる「科目選択」に生かすことができます。
 - 気になる職業から、大学を絞っていくこともできます。